REC NEWS LETTER Vol.2

発行日：2006 年 11 月 27 日
Ryukoku Extension Center



REC 滋賀
（瀬田学舎　REC ホール）

REC 東大阪
（クリエイション・コア東大阪）

REC 京都
（深草学舎　紫光館）



HOT　龍谷大学ビジネスプランコンテスト「プレゼン龍（ドラゴン）」一般審査員を募集中！



今年で 6 回目を迎えるビジネスプランコンテスト「プレゼン龍」の日程がいよいよ近づいてきました！今年も会場にお越しの方全員に審査員としてご参加頂く「一般審査員制度」を導入し、皆さんで優秀なビジネスプランを選んでいただきます！

コンテスト当日は、事前審査を勝ち抜いた 6 チームが、熱のこもったプレゼンテーションを行います。一般審査員の参加申し込みは、REC までご連絡ください。



【プレゼン龍とは？】
学生からビジネスプランを募集し、専門家などによる審査を行います。優秀なプランに対しては、賞金の贈呈や REC から専門家を紹介するなど、創業に向けた支援を行います。また、コンテストの終了後には、ビジネスプラン応募者をはじめ、学生や企業・起業支援家の方々などコンテスト来場者が参加できる交流会を実施し、起業を志す学生と企業・起業支援家との出会いの場を提供します。

お知らせ　ＲＥＣコミュニティカレッジ大阪を開講します

昨年度から開講の「RECコミュニティカレッジ東京」に続き、2006年度後期は大阪でも市民向けの生涯学習講座「RECコミュニティカレッジ大阪」を開講します。今回はシリーズ「いま仏教文化が面白い」と題し、本学3名の教授、研究員の方にお話いただきます。

＜日程＞

1/6(土)「アフガニスタンの仏教遺跡」	入澤　崇	経営学部教授
2/3(土)「タジキスタンの仏教遺跡」	蓮池　利隆	古典籍デジタルアーカイブ研究センター研究員
3/3(土)「黄土高原の石仏を訪ねて」	佐藤　智水	文学部教授

○ 会　場：大阪市中央公会堂（大阪市北区）
○ 時　間：１５：００～１６：３０
○ 受講料：一般１,５００円 ／ 会員１,０００円
○ 定　員：３００名

ご報告　ＲＥＣコミュニティカレッジ東京 ２００６年度開講状況（報告・予定）



RECでは、東京オフィスの開設を機に、関東圏での知的資源の開放を目的とし「RECコミュニティカレッジ東京」を開講しています。2006年度も多くの先生方のご協力を得て、計3シリーズ、全9講座を開講しています。

「新時代の世界情勢を読む」
5/　6(土)　長崎暢子　国際文化学部教授
5/27(土)　濱下武志　国際文化学部教授
6/10(土)　松原廣志　国際文化学部教授

「「老い」を科学する」
10/14(土)　青木信雄　社会学部教授
11/11(土)　奈倉道隆　社会学部教授
12/　9(土)　友久久雄　文学部教授

「生命倫理をめぐって」
1/13(土)　生駒孝彰　国際文化学部教授
2/17(土)　田村公江　社会学部教授
3/17(土)　井上善幸　文学部講師

お知らせ

福祉フォーラム　講演会＆シンポジウム

「現代社会における共生と自立」のご案内

本学では「龍谷大学福祉フォーラム」を 1998 年に立ち上げ、これまでの専門職養成に加えて様々な分野や広範な人々、とりわけ産業界や自治体・医療・保健・社会福祉の専門職等との連携・協力を進め、社会福祉の更なる発展を目指して活動をしてまいりました。しかしながら、今日の地域や社会福祉を取り巻く現状が以前に比べ大きく変わってきています。そこで、これまでの「福祉フォーラム」の装いをあらたにし、地域や市民の方々、専門職やいろいろな形で社会福祉やまちづくりにかかわっている人々とともに、21 世紀の暮らしやすいまちづくりを目指して、広く協働の場を創り出していくための様々な活動に取り組んでいくことにしました。その第 1 弾として、講演会とシンポジウムを企画しましたので、ここにご案内致します。

○ 日　時 ： ２００６年１２月９日（土）　１３：３０～１８：３０
○ 場　所 ： 瀬田学舎　２号館 220 教室　　○ 参加費 ： 無料（交流会参加の場合は 2,000 円要）

第Ⅰ部　講演会　　「現代社会における共生と自立」～いのちと向き合う・まちと向き合う～
　　高橋　卓志 氏（長野県神宮寺住職・長野県 NPO センター代表）
第Ⅱ部　シンポジウム　「福祉現場から、いのちを語る・まちを語る」
第Ⅲ部　交流会

※ 詳しくは、RECホームページ（http://rec.seta.ryukoku.ac.jp/fukushi/index.html）をご覧下さい。

ご報告

本学を管理法人とする研究開発プロジェクトが経済産業省「戦略的基盤技術高度化支援事業」に採択されました。

「戦略的基盤技術高度化支援事業」とは、今年公布された「ものづくり高度化法」に基づく施策であり、大学等の研究機関と高度「もの作り基盤技術」を持つ中小企業の連携による革新的・ハイリスクな研究開発の取り組みを国が公募し、研究委託を行うものです。

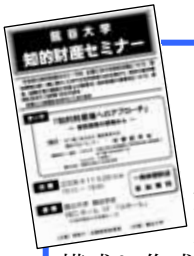
今回は、323 件の応募の中から 80 件が採択されましたが、私立大学が管理法人を務めるものとしては、全国で唯一の採択となりました。REC では、従来から中小・ベンチャー企業を重視した産官学連携をおこなっており、このプロジェクトもその中から立ち上がったものです。研究資金は 3 年間で約 1 億円です。本研究開発成果技術の事業化により、幅広い産業で大きな波及効果が期待されます。

○ 研究テーマ
金型・治工具の耐高面圧化に資する拡散・表面被覆融合処理技術の開発

○ 総括研究代表者
青井 芳史（理工学部物質化学科講師）

○ テーマ概要
自動車・機械産業等の分野で難加工材が用いられているが、これを加工する金型・治工具の磨耗が激しく問題となっている。本研究ではこのニーズに対し、金型・治工具の高強度化・高耐久性を実現する新技術を開発する。

○ プロジェクトメンバー
龍谷大学・　同志社大学・滋賀県工業技術総合センター・㈲ケンテック・㈱カオス・国友熱工㈱・住友鋼管㈱・山科精器㈱



「知的財産セミナー」開催のご案内

今年度の知的財産セミナーでは、企業における知財活動について、研究開発の第一線に携わっておられる技術者のお立場から、特許の基本概念、出願文書の構成と作成上の留意点、知的財産の重要性について、事例を含めてご説明いただきます。多数のご来聴をお待ちしております。

テーマ：「知的財産権へのアプローチ」
　　～ 研究開発の現場から ～
講　師：松下電工株式会社 電器事業本部
　　電器 R&D センター 中野 紀夫 氏
日　時：2006 年 11 月 29 日(水)　15:10～16:40
会　場：瀬田学舎
　　REC ホール 1F　小ホール

今後のＲＥＣ活動

12 月 22 日 (金)　同志社大学×龍谷大学ジョイントセミナー
「産学連携による製造技術革新」
(13:30開場　クリエイション・コア東大阪南館3F 研修室 C)

12 月 1 日・8 日 (金)　インテリジェントアレー専門セミナー
　　「現代企業のコンプライアンス」 第 4 回・第 5 回
12 月 9 日 (土)　ビジネスプランコンテスト「プレゼン龍」
12 月 9 日 (土)　コミカレ東京 シリーズ「『老い』を科学する」 第 3 回
12 月 9 日 (土)　福祉フォーラムシンポジウム
12 月 16 日 (土)　龍谷講座 シリーズ「高齢者の生き方」 第 3 回
1 月 10 日 (水)　第 18 回 新春技術講演会

◆ 次号は 12 月 25 日頃に発行予定です！ ◆

ＲＥＣニューズレター　Vol.2

編集 ： ＲＥＣ事務部
http://rec.seta.ryukoku.ac.jp/

● ＲＥＣ滋賀　　ＲＥＣホール（内線 7299）
● ＲＥＣ京都　　紫光館 5 階　（内線 6504）
● ＲＥＣ東大阪　クリエイション・コア東大阪
　　産学連携ｵﾌｨｽ 2212 号（06-6748-8228）